

～TANKYU～

谷地南部小学校
校内研究だより
2022. 12. 15
No.46 文責 伊藤

どうして学校に来るのか

当たり前のように子ども達は学校に来ているわけですが、どうして学校に来るのでしょうか？子ども達や保護者の方々に聞かれたら、先生方は何とお答えになりますか？3年生と一緒に考えたのですが、子ども達は以下のように答えました。

- ・勉強するため
- ・運動するため
- ・友達を作るため
- ・大人になるため
- ・みんなと仲良くするため
- ・将来のため
- ・夢を育むため
- ・みんなで力を合わせるため

確かに外れではありません。でも、本当にそうなのでしょうか。例えば、「勉強するため」に学校に来るといふ意見の場合、塾でも家庭教師でも通信教育でも勉強はできます。さらに言えば、その方が個別最適な学習が可能で、理解度も上がるかもしれません。また、「運動するため」に学校に来るといふ意見の場合、スポ少やスイミング等の習い事に入っていれば、思う存分運動ができてすっきりするはず。す。「将来のため」に学校に来る？例えば、将来プログラマーになりたい人がいた場合、学校に来て時間割通りの勉強をするより、1秒でも多くゲームに触れていた方が将来の夢にはつながりそうな気がします。

上にあげたようなやり取りを子ども達としていっていると、「だって先生が言ったことはお金かかるし」という声が上がりました。確かに校外で何かを求めればお金がかかりますし、学校であれば基本的には無料です。お金を取りたくても取れませんし…。では、学校の良さとは「お金がかからない」ことだけでいいのでしょうか？子ども達が自分達なりに学校に来る意味を見出せるように、私達は様々な工夫や語りかけをしないとイケないのかなと思います。

そんな中、嬉しいことがありました。

「私、将来『小学校の先生』になりたい。だって、先生分かりやすく勉強を教えてくれるもん。」私が小学校の時に担任の先生に憧れて教員を目指したように、次の世代への目標の一つとなり夢を繋ぐことが出来そうなのが、本当に本当に嬉しく思います。私が学校に来る理由、それは「子ども達に夢を与えるため」と胸を張っていても嘘じゃなくなりそうです。